

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成26年1月16日(2014.1.16)

【公開番号】特開2012-113083(P2012-113083A)

【公開日】平成24年6月14日(2012.6.14)

【年通号数】公開・登録公報2012-023

【出願番号】特願2010-260982(P2010-260982)

【国際特許分類】

G 03 B 5/00 (2006.01)

H 04 N 5/232 (2006.01)

【F I】

G 03 B 5/00 J

H 04 N 5/232 Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年11月25日(2013.11.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記目的を達成するために、本発明のレンズ装置は、光軸と垂直な方向に移動し、撮像ブレを補正する補正光学系を含む、補正手段と、該補正手段を駆動する駆動手段と、該補正手段の当接部と当接して該補正手段を係止する係止位置と、該補正手段の係止を解除する係止解除位置との間で移動可能な係止手段と、該係止手段を係止解除位置から係止位置の方向に付勢する付勢手段と、該係止手段と係合して、該係止手段を該係止解除位置に維持する係止解除位置維持手段と、を有し、該補正手段が、該駆動手段によって撮像ブレ補正時に駆動される範囲を超えて該係止解除位置維持手段を押圧する方向に移動することにより、該係止解除位置維持手段と該係止手段との係合が外れ、該係止手段は該付勢手段によって係止解除位置から係止位置に移動することを特徴とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光軸と垂直な方向に移動し、撮像ブレを補正する補正光学系を含む、補正手段と、該補正手段を駆動する駆動手段と、

該補正手段の当接部と当接して該補正手段を係止する係止位置と、該補正手段の係止を解除する係止解除位置との間で移動可能な係止手段と、

該係止手段を係止解除位置から係止位置の方向に付勢する付勢手段と、

該係止手段と係合して、該係止手段を該係止解除位置に維持する係止解除位置維持手段と、

を有し、

該補正手段が、該駆動手段によって撮像ブレ補正時に駆動される範囲を超えて該係止解除位置維持手段を押圧する方向に移動することにより、該係止解除位置維持手段と該係止手段との係合が外れ、該係止手段は該付勢手段によって係止解除位置から係止位置に移動

する、
ことを特徴とするレンズ装置。

【請求項 2】

前記係止解除位置維持手段と前記係止手段との係合を外すことに至る、前記補正手段の該係止解除位置維持手段を押圧する方向への移動は、前記駆動手段による駆動の停止時、該補正手段の自重に作用する重力による移動である、ことを特徴とする請求項1に記載のレンズ装置。

【請求項 3】

前記係止解除位置維持手段と前記係止手段との係合を外すことに至る、前記補正手段の該係止解除位置維持手段を押圧する方向への移動は、前記駆動手段が該補正手段を駆動することによる移動である、ことを特徴とする請求項1に記載のレンズ装置。

【請求項 4】

前記係止手段が係止位置にあって前記補正手段を係止している状態では、前記補正光学系の光軸と、レンズ装置全体の光軸が一致することを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載のレンズ装置。

【請求項 5】

請求項1乃至4のいずれか1項に記載のレンズ装置と、該レンズ装置と接続し、該レンズ装置によって結像された被写体像を撮像するカメラ装置と、を有する撮像装置。